

令和3年度モデル企業

実践

令和3年度東京都
スポーツ推進モデル企業
株式会社パソナグループ



【スポーツ×社会貢献】
アスリート社員 草野歩（当時／現在はパソナグループ所属アスリートコーチ）と、
神奈川県藤沢市にて「ビーチクリーン & ビーチバレーボール体験教室」を実施

パソナグループ各社の社員やその家族、地域の方など
64名が参加し、たばこの吸い殻や空き缶など、ごみ袋
14袋分のごみを回収。清掃後は、綺麗になった砂浜
で元ビーチバレーボール日本代表の草野歩と共に、ビー
チバレーボール体験会を実施。清掃活動を通じて、将
来を担う次世代に健全で美しい地球環境を残すと共に、
ビーチバレーボールの普及促進に寄与。



【スポーツ×健康】
ランチ時間に「リズムにのって筋トレチャレンジ」を実施



アスリート社員 玉井希絵（女子ラグビー）のレク
チャーのもと、ランチ時間に音楽に合わせて楽しみな
がら行える筋トレイベントを実施。社内外から集まっ
た参加者に向けて、仕事の合間に楽しみながらリフレ
ッシュできる機会を提供。

企業情報はこちら



業種：サービス業 21,789人

MEMO

令和3年度の実践内容

【実践部門】

- プロギング活動
- ブラインドテニス補助ボランティア
- オンラインフィットネスの配信
- オフィス内健康増進施設
- パソナ体操
- アスリート社員による筋トレイベント
- オンラインエクササイズ
- ボッチャ体験

など

【支援部門】

- 選手やコーチなどのキャリアサポートを行う
「パソナスポーツメイト事業」
- アスリートが競技と仕事などの複線的なキャリアを
両立する「ハイブリッドキャリアの実践」を発信
など

企業データ

所在地 千代田区 業種 サービス業 総従業員数 21,789名

With コロナの
取組

【スポーツ×健康】
グループ各社の社員やエキスパートスタッフ（派遣登録社員）向けに
「オンラインエクササイズ」を実施

コロナ禍で在宅勤務やリモートワークが広がる中、全国各地
のオフィスや自宅からオンラインで気軽に参加できる「オンラ
イン5min リフレッシュエクササイズ」や、就業時間後に様々
なエクササイズレッスンを配信する「30min エクササイズレッ
スン」を実施。仕事の合間や自宅にて、手軽に心と身体をリフ
レッシュできる機会を創出し、社員やエキスパートスタッフの
運動不足を解消。



【スポーツ×コミュニケーション】
アスリート社員の東京2020大会の出場権をかけた
「代表決定戦 オンライン観戦会」を実施



コロナ禍でリアル会場での試合観戦が困難な中、
アスリート社員 草野歩の代表選考会をオンライン
で応援。グループ会社一丸となって所属選手を応援
することで、社内の一体感の醸成やコミュニケー
ション機会を創出すると共に、ビーチバレーボール
の認知向上を図った。

【スポーツ×キャリア】
課題解決力の向上とチームビルディングを目的に、
新入社員研修に「タグラグビー」を導入

新入社員研修にチームスポーツである「タグラ
グビー」を導入し、自身のチーム内での役割を認
識すると共にチームの課題を分析・検討すること
を通じて、社員の課題解決力を育成。また、スポー
ツを通じてメンバー同士のコミュニケーション機
会を創出し、チームビルディングに繋げた。



STAFF'S VOICE

パソナグループの仕事は「人を活かす」こと。あら
ゆる人々の心身ともに健康で心豊かな生活の実現を
目指して、様々な事業を展開してきました。2005
年からは「パソナスポーツメイト事業」を展開し、ア
スリートやコーチ等を対象に、競技生活と仕事を両立
する「ハイブリッドキャリア」や、引退後の「セカン
ドキャリア」等の支援も実施。これからも、スポーツ
を通じて「キャリア×社会貢献×健康×コミュニケー
ション」の機会を創出し、すべての人がいきいきと活
躍できる環境づくりに貢献してまいります。

※モデル企業の画像は、「事例集」発行年度当時のものです。

◆取組を始めたきっかけ

●パソナグループの仕事は「人を活かす」こと。あらゆる人々の心身ともに健康で心豊かな生活の実現を目指して、様々な事業を展開してきました。

2005年から「パソナスポーツメイト事業」を開始し、現役アスリートを対象に競技生活と仕事を両立する「ハイブリッドキャリア」や引退後の「セカンドキャリア」等の支援を実施。

グループ全社を挙げて、スポーツを通じた「キャリア×社会貢献×健康×コミュニケーション」の機会を創出し、すべての人がイキイキと活躍できる環境づくりを目指しています。

◆運用上の特徴や工夫

●コロナ禍で在宅勤務やリモートワークが広まる中、全国各地のオフィスや自宅から昼休み中に気軽に参加できる「オンライン5min リフレッシュエクササイズ」や、就業時間後に参加できる「30min エクササイズレッスン」等を実施。

また従業員同士の対面が減りコミュニケーション機会が減少する中、ビーチバレーボール選手でアスリート社員の草野歩（当時／現在はパソナグループ所属アスリートコーチ）が出場する日本代表選考会の「オンライン観戦」等も実施し、オンラインを活用したスポーツ機会を創出することで、社内の一体感の醸成を図った。

◆効果やメリット

●朝礼や会議の合間などに取り組む、パソナグループオリジナル「パソナ体操」や、仕事着で利用できるオフィス内スポーツジム、アスリート社員と行う筋トレイベント等、日常からスポーツに触れる機会を創出。社員一人ひとりのヘルスリテラシー向上に繋げ、ソーシャル・ワーク・ライフバランスの実践を促進しています。

そうした取り組みが評価され、パソナグループは6年連続で、経済産業省・日本健康会議が主催する『健康経営優良法人認定制度』において、特に優良な健康経営を実践している上位500法人である『健康経営優良法人2022(大規模法人部門)』(ホワイト500)の認定を受けています。